

IR REPORT

第63期 中間ご報告

2024年4月1日 ▶ 2024年9月30日

Contents

経営理念/Purpose/Value	01
トップメッセージ	03
業績トピックス	05
経営コンサルティング領域別の業績	06
連結財務諸表	07
株主還元の実績と方向性	08
事業説明	09
中期経営計画	11
数字で見るタナベコンサルティンググループ	13
株主アンケート集計結果のご報告	14
TCGトピックス	15
拠点情報/会社情報/株式情報	17

Philosophy

経営理念

私たちは

企業を愛し

企業とともに歩み

企業繁栄に奉仕し

広く社会に貢献すべく

超一流の信用を軸とし

国際的視野に立脚して

無限の変化に挑み

常にパイオニアとして

世界への道を拓く

Purpose 貢献価値

その決断を 愛でささえる、 世界を変える。

リーダーの決断には、企業を変え、社会や世界を変える力があります。
私たちは「企業を愛し、企業とともに歩み、企業繁栄に奉仕する」という、
創業の志を胸に、真摯に、時に厳しく、愛をもって向き合い、
チームの力を発揮して、その決断をささえます。
そして、世界中の企業を成功で満ちし、
100年先の未来をともに創り出すことが、
この先も変わらない、私たちの貢献価値です。

Value 私たちの価値観

Teamwork is Power

すべてはクライアントの成功と、明るい未来のために

高い専門性と高い総合性の発揮

一人ひとりが専門性を高め、
チームワークと経営力によって、
想像を超える力を発揮する。

プロフェッショナルへ

自らの能力を、クライアントや社会、
仲間のために役立てる。有言実行で変化に挑み、
成果によって超一流の信用を築く。

“個性”をつなぎ、全員の幸せを

一人ひとりの強みや魅力を、互いに見つけ、のばし、
つなぐ。あらゆる人が活躍する
長所連結主義で、多様性を包み込む。

クリエイティブなリーダーシップを

未見を探求する好奇心と、
新たな道を切り拓くリーダーシップで、
今までにない新しい価値をつくる。

清新に、真摯に

クライアントへ、その先の社会まで、
広く貢献する想いを胸に。
何事にも、いきいきと、さわやかに、本気で向き合う。

未来をつくる、こころざしを一つに

誰もがワクワクできる、明るい未来へ。
過去へ感謝し、仲間を信じ、
今を変える情熱でビジョンを描く。



代表取締役社長 **若松 孝彦**

Takahiko Wakamatsu

Top Message

トップメッセージ

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

中期経営計画(2021~2025)「TCG Future Vision 2030」の4年目となる当上半期(2024年4月1日~2024年9月30日)の経営成績は過去最高売上高および過去最高益となり、売上高66億64百万円(前年同期比+11.1%)、営業利益7億96百万円(前年同期比+36.5%)、経常利益8億64百万円(前年同期比+47.7%)、親会社株主に帰属する中間純利益5億7百万円(前年同期比+44.9%)となりました。戦略&ドメイン、デジタル・DX、HR、ファイナンス・M&A、ブランド&PRといった全ての経営コンサルティング領域で増収となりました。

株主還元については、今期2025年3月期の利益水準および財政状態を総合的に勘案し、中間配当を前回予想より1円増配した1株当たり20円に修正いたしました。年間配当金は、期末配当予想の27円と合わせて47円を予定しております。また当上半期には、約3億円分の自己株式の取得も実施いたしました。今後もさらなる企業価値向上に向けて、成長性および収益性向上を実現するための積極的な成長M&A投資を継続して推進するとともに、安定的且つ積極的な株主還元も実施し、株主の皆さまのご期待にお応えしていく方針であります。

加えて、2024年8月30日付で株式会社Surpassを新たにグループ企業として迎えました。同社は、「女性と社会の架け橋になり、すべての人の未来を創造し続ける」というミッションのもと、「日本社会から“女性活躍”という言葉がなくなる日」の実現を目指しております。100名を超えるプロフェッショナルな女性社員を中心として、組織・人材育成コンサルティングや、大企業向けに約90%のリピート率を誇る顧客創造支援、女性活躍

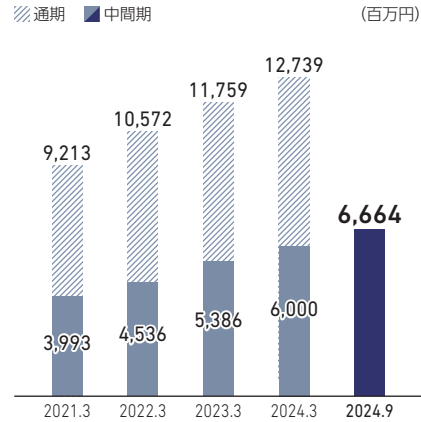
推進総研による情報発信等を強みとしております。

これにより当社グループは7社体制、総人員約800名を有する経営コンサルティングファームとなりました。グループ企業である「タナベコンサルティング」「リーディング・ソリューション」「グローウィン・パートナーズ」「ジェイスリー」「カーツメディアワークス」「Surpass」とともにグループシナジーを一層高めていき、チームコンサルティングの専門領域を引き続き強化・拡大してまいります。そして、今後も主要顧客である中堅企業を中心に、大企業から中規模企業の経営課題、社会課題の解決に向けた新たな経営コンサルティングモデルを開発し、サステナブルな社会の実現に広く貢献してまいります。

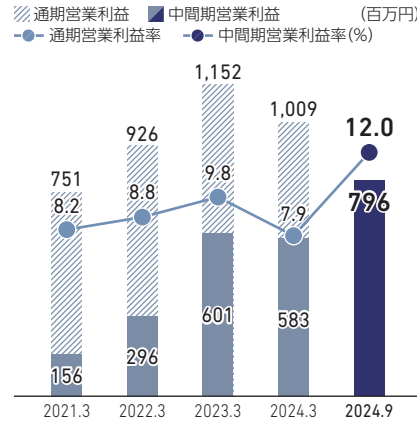
今期2025年3月期通期では、中期経営計画当初の数値計画を上方修正し、グループ全体で売上高140億円、営業利益14億85百万円、経常利益15億円、親会社株主に帰属する当期純利益8億円という過去最高売上高・過去最高益の達成を目指してまいります。株主の皆さまにおかれましては、今後とも格別のご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

(注)本中間ご報告に記載の金額および株式数は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

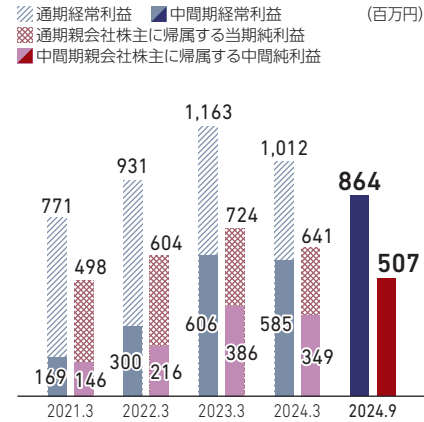
売上高



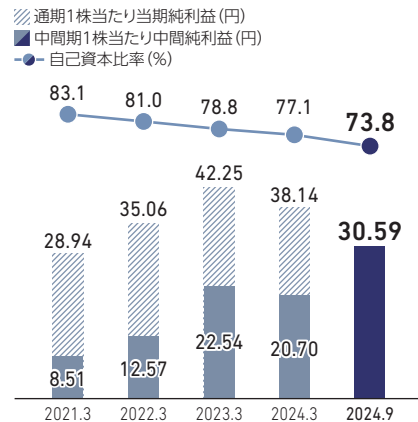
営業利益 / 営業利益率



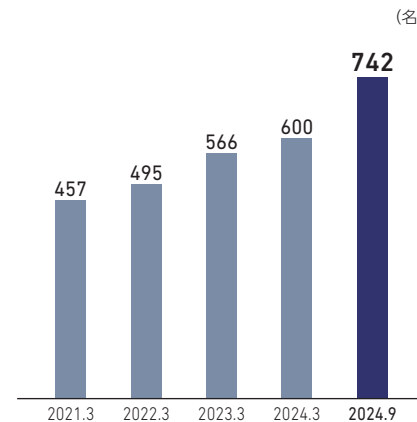
経常利益 / 親会社株主に帰属する中間(当期)純利益



1株当たり中間(当期)純利益 / 自己資本比率



社員数の推移 (臨時雇用者等は除く)

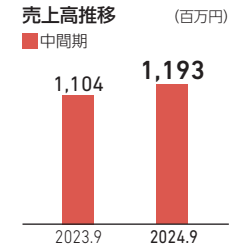


(注)2021年10月1日付にて1:2の割合で株式分割を行いました。「1株当たり中間(当期)純利益」は株式分割を過年度に遡及して調整しております。

戦略&ドメイン



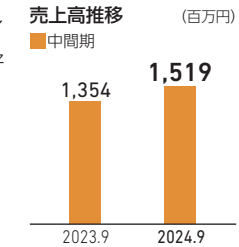
「長期ビジョン・中期経営計画の策定・推進」「事業ポートフォリオ戦略の立案」等が好調に推移。



デジタル・DX



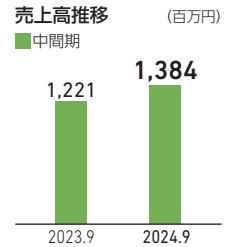
「IT構想・DXビジョンの策定」「ERPシステムの導入・実装」「マーケティングDX(デジタルマーケティング・セールスプロセス変革等)」「ブランディングDX(Webサイト・SNS)」等が好調に推移。



HR



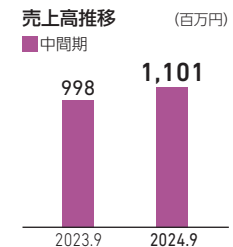
「人事処遇制度の再構築」「アカデミー(企業内大学)の設立」「ジュニアボード(次世代経営チームの育成)」「サクセッションプラン」「女性活躍/DE&Iを推進する組織デザイン」等が好調に推移。



ファイナンス・M&A



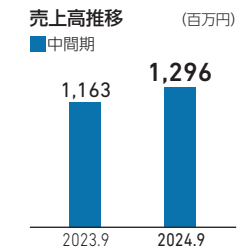
「ホールディングス化・グループ経営」「クロスボーダーを含むM&A一貫コンサルティング(戦略策定からFA、デューデリジェンス、PMIまでを一貫支援)」「事業承継」等が好調に推移。



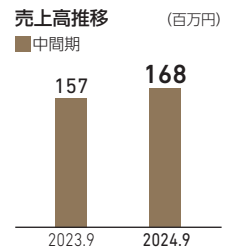
ブランド&PR



「ブランドビジョンの策定」「クリエイティブ・デザイン」「戦略ブランディング・PR」等が好調に推移。



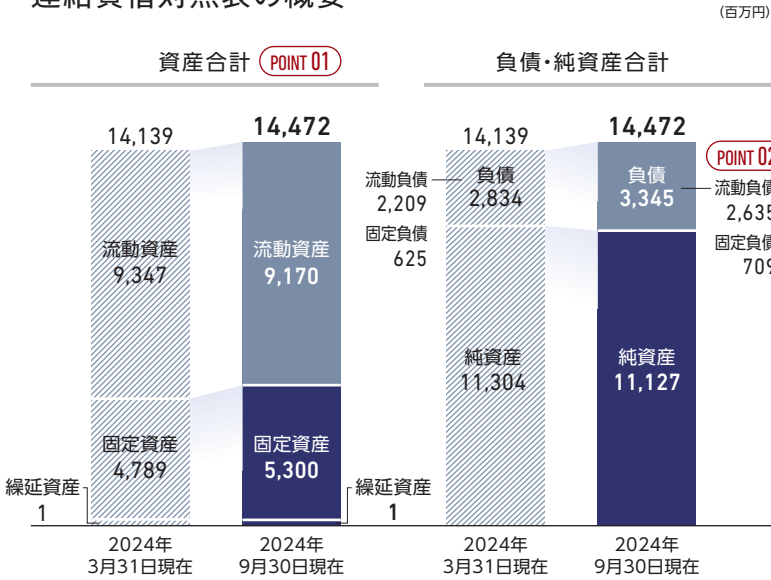
その他(プロモーション商品等)



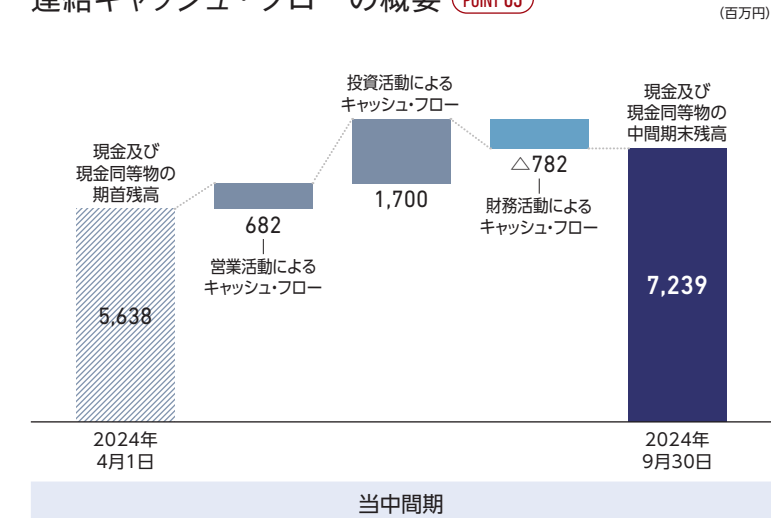
(注)当中間連結会計期間において、株式会社Surpassの株式の62.4%を取得したため、同社を連結の範囲に含めております。なお、2024年8月31日をみなし取得日として、当中間連結会計期間において、2024年9月1日から2024年9月30日までの1ヶ月間を連結しております。



連結貸借対照表の概要



連結キャッシュ・フローの概要 (POINT 03)



POINT 01 資産

流動資産は、現金及び預金や受取手形、売掛金及び契約資産が増加しましたが、有価証券が減少したことにより、1億77百万円減少し、固定資産は、のれんが増加したことにより、5億10百万円増加いたしました。その結果、資産トータルでは、3億33百万円増加し、144億72百万円となりました。

POINT 02 負債

流動負債は、前受金や買掛金が増加したことにより、4億25百万円増加し、固定負債は、長期借入金が増加したことにより、84百万円増加いたしました。その結果、負債トータルでは、5億10百万円増加し、33億45百万円となりました。

POINT 03 連結キャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前中間純利益の計上等により、トータル6億82百万円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却及び償還等により、トータル17億円の収入となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払や自己株式の取得等により、トータル7億82百万円の支出となりました。以上の結果、現金及び現金同等物の中間期末残高は72億39百万円となりました。

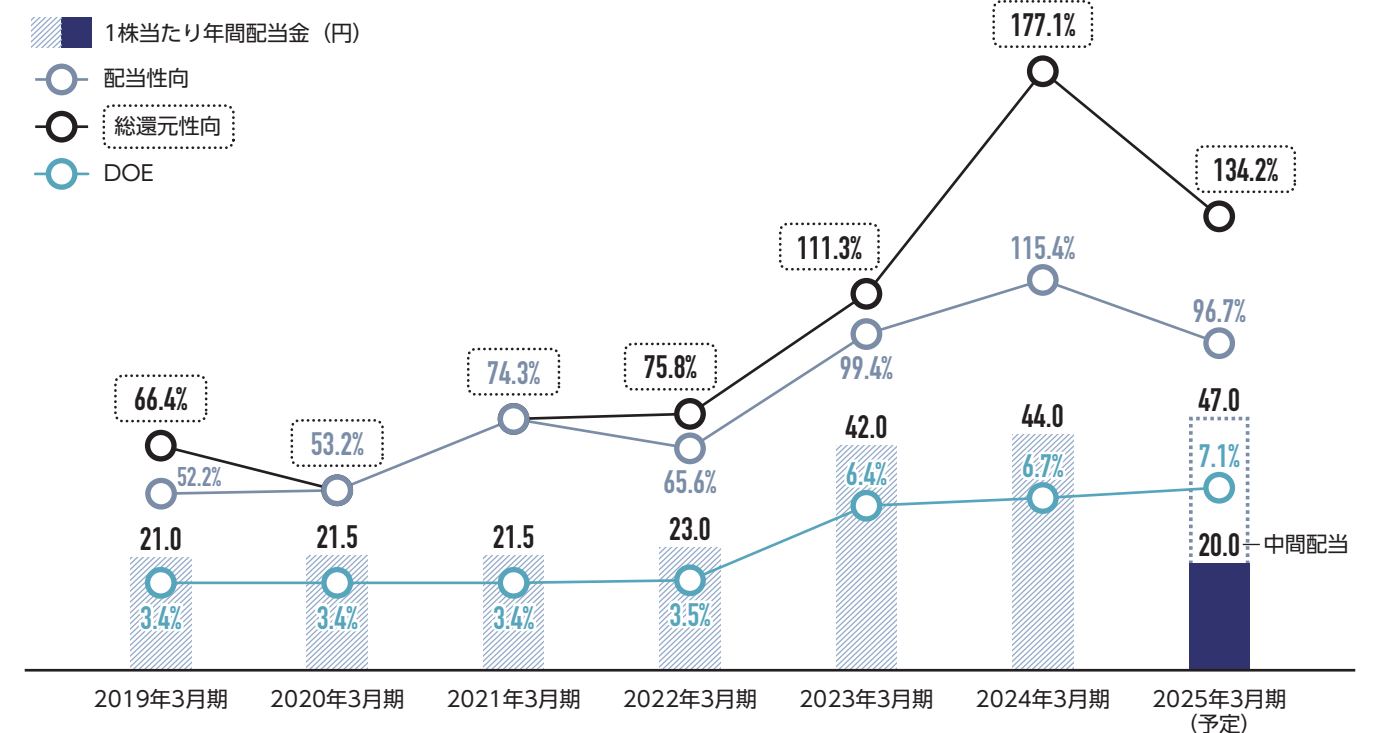
株主還元方針である「連結総還元性向100%目安」「DOE(株主資本配当率)6%以上」「機動的な自己株式取得」のもと、2025年3月期の配当金予想である中間20円(前回予想より1円増配)・期末27円の年間47円(前期比+3円)により、株主の皆さまへ積極的な利益還元を実施してまいります。加えて、戦略投資や急激な環境変化に備えた強固な財務基盤を保持しつつ、安定的に利益創出していくことを経営の基本目標とするとともに、2026年3月期目標の「ROE(株主資本当期純利益率)10%」の達成を早期に実現してまいります。

株主還元方針 (2026年3月期まで)

連結総還元性向
100%目安

DOE(株主資本配当率)
6%以上

機動的な
自己株式取得



(注) 2021年10月1日付にて1:2の割合で株式分割を行いました。「1株当たり年間配当金」は株式分割を過年度に遡って調整しております。

当社グループは、全国主要都市10地域にファーム(事業所)を展開し、各専門分野のプロフェッショナルが「高度な先進医療(チームコンサルティング)」を地域密着で提供する「経営の総合病院」です。「ファーストコールカンパニー 100年先も一番に選ばれる会社」をより多く支援、創造してまいります。

We are Business Doctors!

高度の専門性と高度の総合性(チームコンサルティング)でトップの課題を解決



チームコンサルティングバリュー

HOSPITAL

戦略&ドメイン	<ul style="list-style-type: none"> 中長期ビジョンの策定 経営理念・パーパスの策定 新規事業開発 	<ul style="list-style-type: none"> 業種別の事業戦略 ビジネスモデル革新 	<ul style="list-style-type: none"> SDGs サステナビリティ
デジタル・DX	<ul style="list-style-type: none"> 営業のデジタルシフト デジタルマーケティング DXビジョンの策定 IT化構想 	<ul style="list-style-type: none"> HRテック導入 タレントマネジメント 業績管理システム ダッシュボードマネジメント 	<ul style="list-style-type: none"> ブランディングDX ERP(統合型基幹業務システム)の導入
HR	<ul style="list-style-type: none"> 人材採用・育成・活躍・定着 組織デザイン 人的資本マネジメント 健康経営 働き方改革 	<ul style="list-style-type: none"> ダイバーシティー・エクイティ&インクルージョン 階層別人材育成セミナー(社長から新入社員まで) 	<ul style="list-style-type: none"> アカデミー(企業内大学)の設立 ジュニアボード(次世代経営チームの育成)
ファイナンス・M&A	<ul style="list-style-type: none"> 事業承継 資本政策 企業再生 	<ul style="list-style-type: none"> M&A戦略 ホールディングス化 グループ経営システム構築 	<ul style="list-style-type: none"> 海外(クロスボーダー)M&A戦略
ブランド&PR	<ul style="list-style-type: none"> 業種別プロモーション ブランド構築 CXデザイン 	<ul style="list-style-type: none"> クリエイティブ&商品開発 採用ブランディング 	<ul style="list-style-type: none"> マーケティング



顧客企業をファーストコールカンパニーへと導く

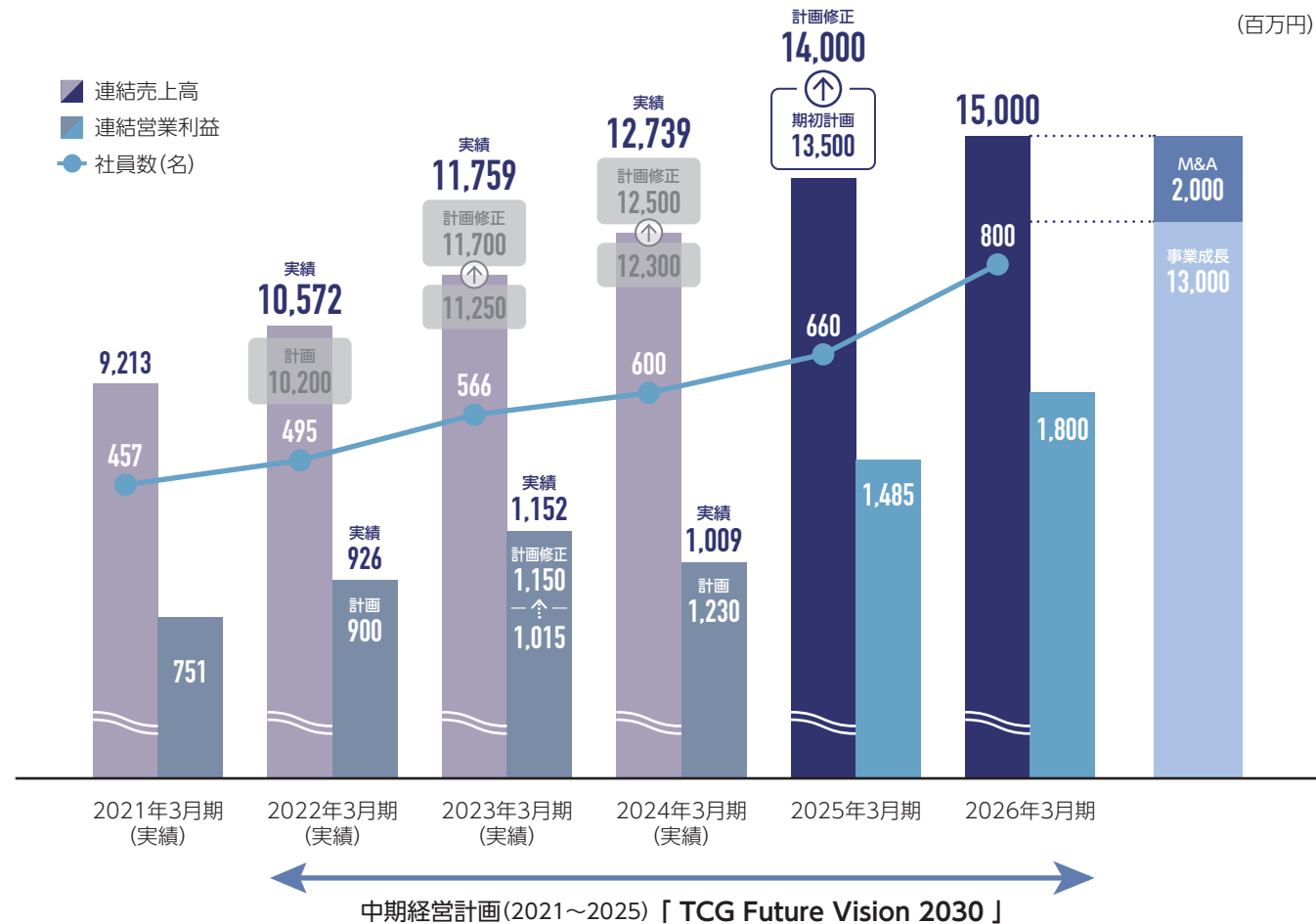


全国主要都市10地域でのファーム(事業所)展開による地域密着

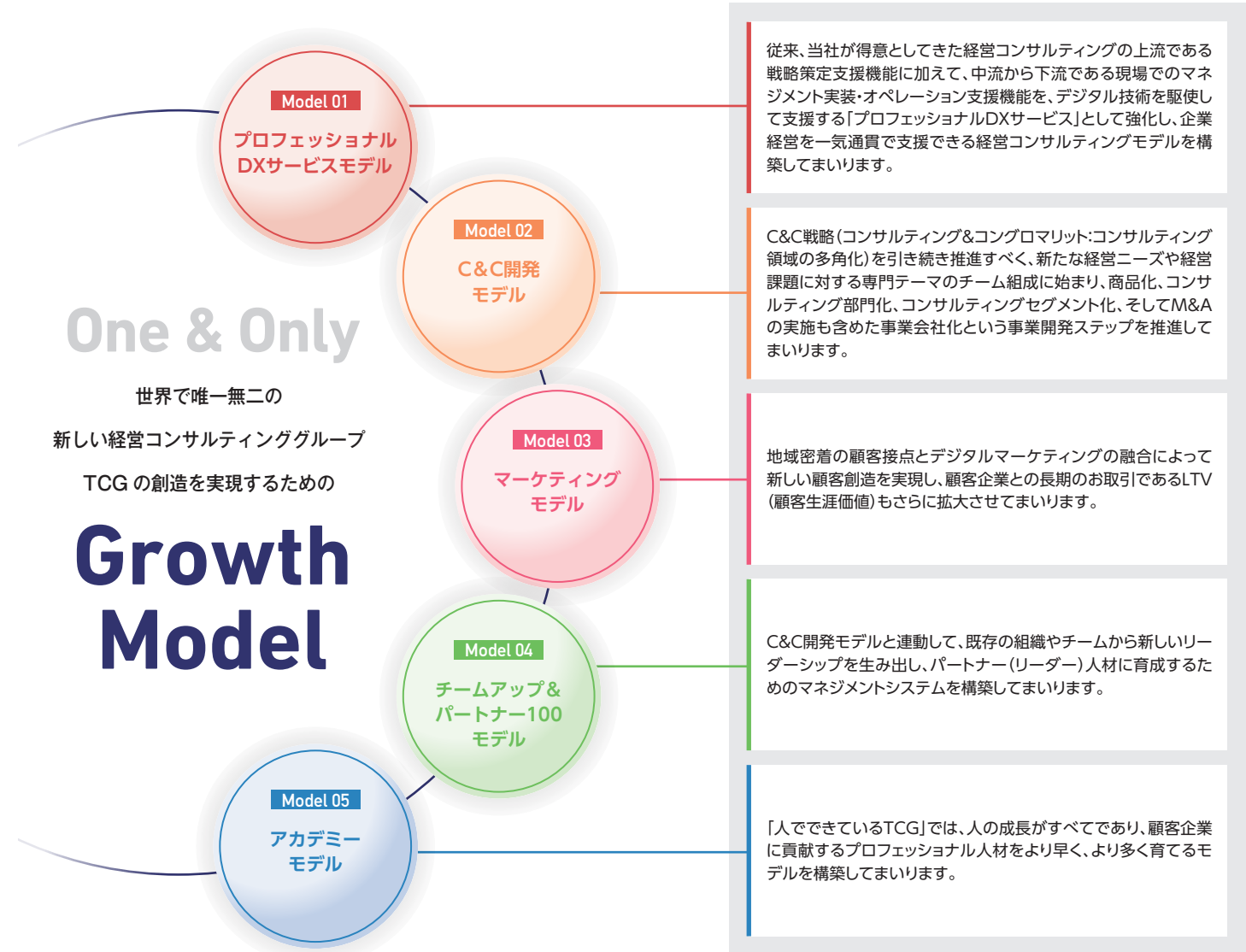


目標数値

- 2025年3月期第2四半期(中間期)および通期連結業績予想を上方修正いたしました。
- 連結売上高計画150億円について、2021年3月期実績を基準として、既存事業の成長で売上高130億円を達成し、手元現預金10億円以上を活用したM&A戦略の推進により売上高20億円を上乗せし、達成してまいります。
- 2024年9月末時点の社員数は742名であり、2025年3月期の目標である660名を現時点で達成いたしました。引き続き、2026年3月期の800名の目標達成に向けて、グループ全体で人的資本を強化してまいります。



TCG5つの成長モデル





WHAT'S TANABE CONSULTING GROUP

数字で見る
タナベコンサルティンググループ

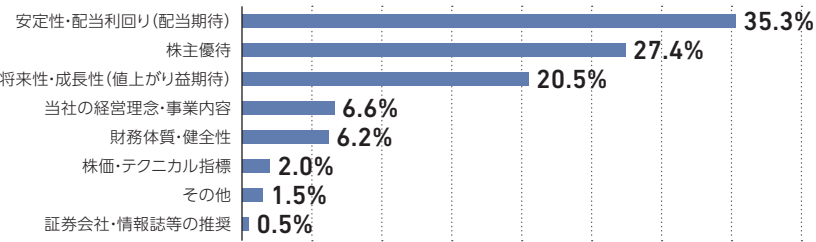
日本の 経営コンサルティングの パイオニア	創業 67 年	総コンサルティング 実績社数	17,000 社以上
タナベコンサルティング グループ総人員数 (2024年10月1日現在)	816 名	経営コンサルティング社数	10,000 社以上
金融機関等の ネットワーク数	360 社以上	マーケティング支援社数	3,600 社以上
全国展開主要都市 (グループ企業含む)	10 エリア	PR・広報支援社数	2,000 社以上
マネジメントレター会員数	15 万名以上	M&A実績社数 (クロスボーダー含む)	700 社以上
セミナーの年間参加者数	9,900 名以上	クリエイティブ支援社数	550 社以上
		BtoBデジタルマーケティング 支援社数	300 社以上

株主アンケート集計結果のご報告

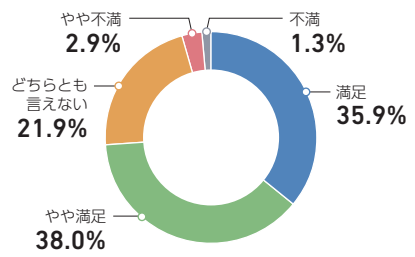
2024年6月に実施いたしましたアンケートにつきましては、
887名の株主の皆さまよりご回答いただきました。
この場をお借りして御礼申し上げます。
主な項目の集計結果をご報告申し上げます。

回答率 **11.7%**

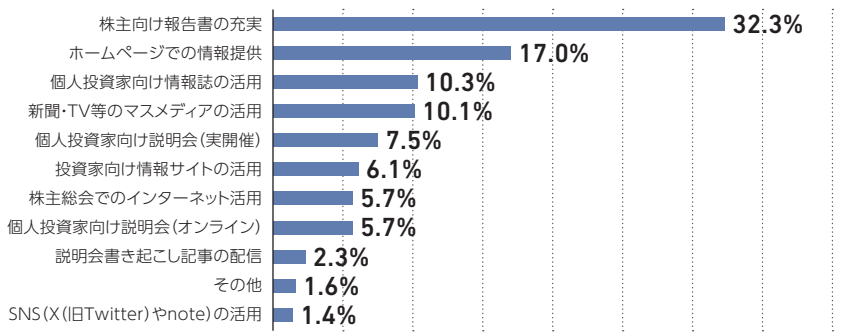
Q1 当社株式を購入された際、重視されたこと



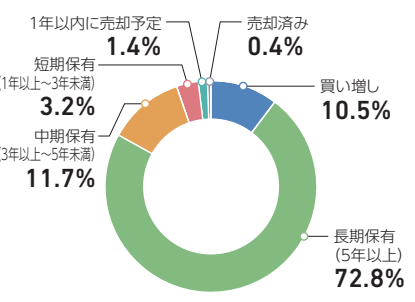
Q3 2023年2月に変更した現在の株主還元方針に対する評価



Q2 当社のIR活動について、特に充実を希望すること



Q4 当社株式の今後の保有方針についてお聞かせください



株主の皆さまから
いただいたご意見を
一部ご紹介

- 不況のときこそ、コンサルティング案件が増えると思い株式を購入しました。
- 今後も高配当による株主還元を期待しています。
- 企業価値の向上、株価対策をお願いします。
- 利益率の向上を期待しています。
- マスメディアやSNSを活用した認知度の向上を希望します。

株式会社Surpassを2024年8月30日付で仲間に迎えました！

株式会社Surpassは、「女性と社会の架け橋になり、すべての人の未来を創造し続ける」というミッションのもと、「日本社会から“女性活躍”という言葉がなくなる日」の実現を目指して、100名を超えるプロフェッショナルな女性社員を中心に、営業／マーケティング／DX支援を展開しております。

今回の資本業務提携により、TCGのHRコンサルティング領域における「DE&I」「女性活躍推進および人材育成」等の組織コンサルティングを強化するとともに、同社が大企業向けに約90%のリピート率を誇る「BtoBセールス／マーケティングの実装・実行支援」の領域に参入することで、顧客企業のサステナブルな組織戦略を支援してまいります。加えて、TCGのDE&Iおよびサステナビリティ経営も加速させてまいります。



- 事業内容
- 女性チームによる組織コンサルティング
 - 新規事業／既存事業の顧客創造プロジェクト
 - 女性活躍推進総研／人材育成コンサルティング



株式会社Surpass
ホームページ

NetSuiteソリューションプロバイダープログラムに参加

ORACLE
NetSuite
Solution Provider Partner

本プログラムは、NetSuiteのクラウドERPシステムを活用してビジネスを成長させるための支援を行うパートナーシッププログラムです。本プログラムに参加することで、業務の見える化や、情報の一元管理に優れたNetSuiteの高性能なクラウドERPシステムの提供が可能となりました。タナベコンサルティングが長年培ってきた経営コンサルティングナレッジとNetSuiteが提供するクラウドシステムを融合させることで、経営資源の最適配置と、迅速かつ的確な経営判断を下すためのソリューションを提供し、顧客企業が変化の激しい環境へと適応し、成長するためのご支援をより強化してまいります。

リコージャパン×タナベコンサルティング 全国で中堅・中規模企業のDXを支援

リコージャパン株式会社と連携し、顧客価値を創出する取り組みを、全国に拡大することを決定いたしました。両社の中堅・中規模の顧客企業に対し、タナベコンサルティングが培ってきた経営コンサルティングノウハウをもとに、経営とデジタルを併せた課題解決型のコンサルティングサービスを提案いたします。リコージャパンは、これまでのデジタルサービスによる課題解決のノウハウをもとに、ご提案内容を実現するソリューションを提供いたします。

今後この提携を通じ、タナベコンサルティングの人材アセスメントサービス「HR KARTE(人材カルテ)」を含む経営コンサルティングサービスおよびリコージャパンの各種ソリューションの導入において、2026年度までの3年間で、全国の中堅・中規模の顧客企業に対し、合計1,000件の導入を目指しております。



個人投資家向け 会社説明会を実施

個人投資家向けIRセミナー(9月21日ログミーFinance主催、9月28日Kabu Berry主催)において、当社代表取締役社長の若松による会社説明会を実施いたしました。

多くの個人投資家の皆さまにご参加、ご視聴いただき、TCGの事業内容や業績、中期経営計画、株主還元策、成長戦略等について詳しくご説明いたしました。質疑応答の時間には活発に質問が飛び交い、TCGへの理解を深めていただく貴重な機会となりました。

今後も、株主・投資家の皆さまにご満足いただけるよう、対話の機会を増やし、IR活動をさらに充実させてまいります。



ログミーFinance
公式YouTube
チャンネル



KabuBerry
公式YouTube
チャンネル

よくある質問と回答(一部抜粋)

Q 御社と競合他社の違いを教えてください。

A あらゆる業種の中堅企業を中心とした大企業から中規模企業(売上高3,000億円～30億円規模)に対して、経営者・CEO視点で本質的な経営課題を特定し、戦略の策定から現場における経営オペレーションの実装・実行までを一気通貫で支援できることが、TCGの競争優位性であると考えております。

Q ここ数年間、総還元性向が100%を超えていますが、この方針はいつまで続く予定ですか。

A 株主さまへの利益還元は、重要な経営課題の一つです。M&A等の成長投資も積極的に実施しつつ、現在の中期経営計画の最終年度である2026年3月期まで、この方針を続けます。また、2027年3月期以降も、増収・増益・増配を経営基調に、株主さまのご期待に応じてまいります。

よくある質問と回答 ▶



IR noteを開始

株主・投資家の皆さまをはじめ、より多くの方々にTCGの事業や戦略について理解を深めていただくことを目的として、メディアプラットフォームnoteでの情報発信を開始いたしました。決算情報および補足説明やIRイベント開催、出演情報、事業や戦略に関する情報等を発信してまいります。よろしければフォローをお願いいたします。

note

TCG noteアカウント ▶



拠点情報

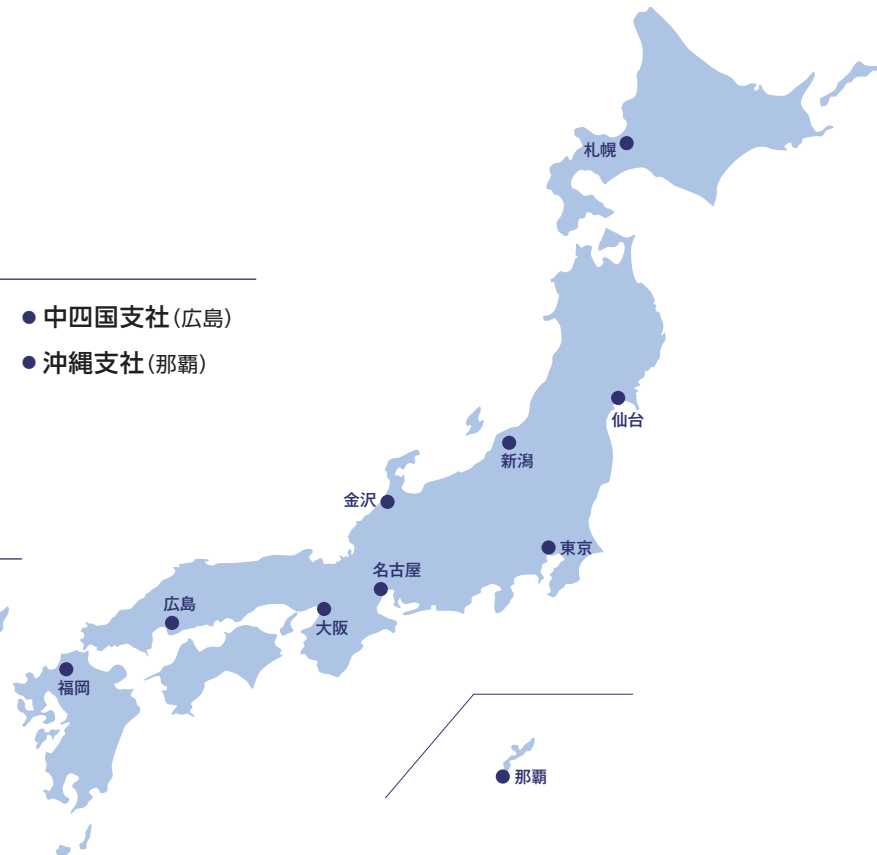
国内拠点

株式会社タナベコンサルティング

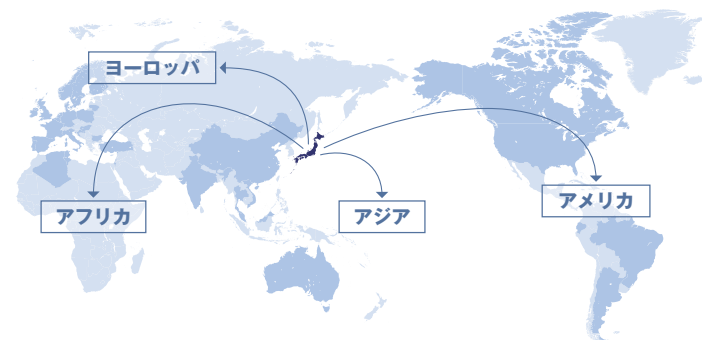
- 大阪本社
- 北海道支社(札幌)
- 中四国支社(広島)
- 東京本社
- 東北支社(仙台)
- 沖縄支社(那覇)
- 中部本部(名古屋)
- 新潟支社(新潟)
- 九州本部(福岡)
- 北陸支社(金沢)

グループ会社

- 株式会社リーディング・ソリューション(東京)
- グローウィン・パートナーズ株式会社(東京)
- 株式会社ジェイスリー(東京)
- 株式会社カーツメディアワークス(東京)
- 株式会社Surpass(東京)



主な海外拠点ネットワーク



ヨーロッパ

- ベルギー
- イタリア
- ブルガリア
- リトアニア
- クロアチア
- オランダ
- デンマーク
- ノルウェー
- フィンランド
- ポーランド
- フランス
- ポルトガル
- ドイツ
- スペイン
- ハンガリー
- スウェーデン
- アイルランド
- トルコ
- イスラエル
- イギリス

アフリカ

- アルジェリア
- チュニジア

アジア

- オーストラリア
- 日本
- 中国
- マレーシア
- 香港
- シンガポール
- インド
- タイ
- インドネシア
- ベトナム

アメリカ

- アルゼンチン
- エクアドル
- ブラジル
- アメリカ
- カナダ

会社情報

(2024年10月1日現在)

社名	株式会社タナベコンサルティンググループ TANABE CONSULTING GROUP CO.,LTD.
大阪本社	大阪市淀川区宮原3-3-41
東京本社	東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング9F
ホームページ	https://www.tanabeconsulting-group.com/
創業	1957年10月16日
設立	1963年4月1日
資本金	17億72百万円
代表者	代表取締役社長 若松 孝彦
社員数	743名(グループ全体)

役員

(2024年10月1日現在)

代表取締役社長	若松 孝彦
取締役副社長	長尾 吉邦
専務取締役	南川 典人
専務取締役	藁田 勝
専務取締役	奥村 格
常務取締役	松永 匡弘
社外取締役(監査等委員)	市田 龍
社外取締役(監査等委員)	神原 浩
社外取締役(監査等委員)	井村 牧

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (フリーダイヤル)
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場
公告の方法	電子公告の方法により行います。 公告掲載URL https://www.tanabeconsulting-group.com/ir/ ただし、やむを得ない事由により電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株式情報

(2024年9月30日現在)

発行可能株式総数	70,000,000 株
発行済株式の総数	17,508,400 株
1単元の株式数	100 株
株主数	7,355 名

大株主の状況

(2024年9月30日現在)

株主名	持株数	持株比率
田邊 次良	1,895(千株)	11.5(%)
田邊 洋一郎	1,581	9.6
檜崎 十紀	1,547	9.4
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	995	6.0
光通信株式会社	839	5.1
上田 信一	500	3.0
タナベコンサルティンググループ社員持株会	461	2.8
特定有価証券信託受託者 株式会社SMBC信託銀行	404	2.5
木元 仁志	320	1.9
田邊 瑛美	235	1.4
田邊 総一郎	235	1.4
原田 典子	235	1.4

(注) 持株比率は自己株式(1,048,208株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況

(2024年9月30日現在)

個人・その他	14,008千株	80.0%
金融機関	1,693千株	9.7%
事業会社・ その他法人	1,658千株	9.5%
外国法人等	147千株	0.8%

お知らせ

- 株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

※事業所情報につきましては、2024年10月1日現在の情報となります。

IRサイトのご案内



IR（株主・投資家情報）サイト

SNS公式アカウントのご案内

より多くの株主・投資家の皆さまに当社への理解を深めていただくことを目的として、XとnoteでIR情報を発信しております。ぜひご覧ください。



X



note

株主の皆さまの
声をお聞かせください

コエキク

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスキー入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。

（所要時間は5分程度です。）

<https://koekiku.jp>

アクセスキー

スマートフォンから
カメラ機能でQRコードを読み取り

QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

ご回答いただいた方の中から抽選で
「Amazonギフト券500円分」を進呈させていただきます。

本アンケートは、株式会社プロネクサスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。
アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」✉ koekiku@pronexus.co.jp